



□ 創刊にあたって

何よりも人的交流の場として

千葉市図書館情報ネットワーク協議会会長 竹内紀吉

早いもので、千葉市図書館情報ネットワーク協議会が結成されてから5年の歳月が経過しようとしている。市内に存在する大学・専門学校・公共の図書館に加えて、官民の情報機関の参加まで得ているこの協議会は、構成団体の領域の広さという点では、全国的に見てもきわめてユニークな存在である。

この協議会が生まれるまでには、藤井武彦氏（当時敬愛大学図書館図書課長）の多大なご尽力があるが、そもそもの発端は、平成12年の開館をめざして動き始めた千葉市中央図書館建設と軌を一にして、その中央図書館を核にして市内の大学・公共図書館、情報機関などが相互の関係を強化し、それぞれの機関におけるサービスの更なる発展に役立てようとの意図があった。幸い市教育委員会の中央館建設準備室がこの協議会の事務局を所管してくれることになり関係方面に呼びかけたところ、殆どの機関がこれに呼応してくれて現在見るような構成員による団体が生まれたのである。

ところで図書館間のネットワークが成立するためには、通常三つの条件が満たされる必要があると言われる。資料共有化の概念が成立していること、データベースの共有化、搬送手段の確保などの諸点である。これらの要件を館種を超えて、設置団体の条件を超えてどのように整えていくかを考えると、実はネットワークが成立するためには、その根幹において今一つの前提条件が必要であることが見えてくる。それぞれの機関で働く人の人的な交流関係の成立である。

前述の三つの要件のうち、資料共有化の概念については一応クリアできたとしても、データベースの共有についてはまだ緒についたばかり、搬送手段の確保にいたってはこれからの課題である。しかしそうした条件の未整備を補いつつわれわれが仕事の限界を少しずつ切り開いて行けるのは、人的ネットワークに支えられることによってなのではあるまいか。そして協議会設立以来行ってきた幾つかの研修会や今年の資料展開催などの共同事業を通じて、この願いがわれわれの間に着実に育まれて来ていることを実感する。

今回、いくたびか検討を重ねて来た機関誌が創刊号を出す運びになった。これを得ることによってわれわれの協議会はまた一步、その存在意義を会員各自のなかに刻むのではないかと期待している。



協議会ニュース



今年度総会報告

今年度の総会は、5月21日にシャープ(株)技術本部技術情報センターで開催されました。昨年度の規則改正に伴い新たな役員が選出されました。また、今年度の事業計画が決まりました。

○役員

・理事

会長	竹内 紀吉 (千葉経済大学総合図書館)		北村 明久 (千葉大学附属図書館)
副会長	斎藤 正夫 (千葉市立北部図書館)		棚沢 公重 (千葉県立中央図書館)
	浅岡 清明 (淑徳大学附属図書館)		深津 義子 (川崎製鐵(株)技術研究所図書情報室)
	大川 祥三 (海外職業訓練協会国際情報センター)		三浦 正克 (放送大学附属図書館)
	岡田 茂 (敬愛大学図書館)		

・監査

石井 忠 (千葉市立南部図書館) 馬 渡 恭三郎 (シャープ(株)技術本部技術情報センター)

なお、総会で理事に推薦された藤井武彦氏(敬愛大学)は、人事異動のため理事を辞退されました。

○主な事業計画

1. 研修会:「出版物の再販問題について」 講師 井上 学 氏 (5月21日済)
2. 見学会:「新日本製鐵(株)技術情報センター」 11月中旬予定
3. 加盟館調査: 3月予定
4. 機関紙発行: 年4回発行 (予定 4月、7月、10月、1月)



見学会のお知らせ

場 所: 新日本製鐵(株)技術情報センター (君津市)

月 日: 1998年11月25日(水) (詳細は別途お知らせします。)



加盟館紹介



シャープ株式会社技術本部技術情報センター

先日、平成10年度総会で会場となったところです。ああ、あそこかと、皆さまのご記憶の新しいうちに、この「ネットワーク通信」で、紹介をさせていただくことになりました。よろしく願いいたします。

当センターは1992年7月に設立以来、研究開発における情報支援を中心として、全社に向けて情報サービスを行っています。技術情報センターは、天理・柏にもあり、3カ所連携して業務を行っています。物理的な図書・雑誌の文献サービスは、イントラネットを活用し、蔵書検索、ニュースリリース検索、文献複写取り寄せサービス等を行っています。また、インターネット上の有用情報源を集め、社内向けのリンク集も作成しています。

千葉市図書館情報ネットワーク協議会には設立当初より参加しております。企業内の一組織で原則非公開なので、一般に公開している他の図書館の様なサービスはできませんが、協議会の相互協力ということでは、専門図書の貸出は可能です。図書は約5千冊と少ない蔵書ですので、希望の図書が見つかることは稀かもしれませんが、情報・通信・電子工学分野の資料をお探しの時は、どうぞお気軽にお問い合わせ下さい。

各館の行事 (1998年4月～9月)

月 日	主催館	行事名	概要	場所、時間など
3月24日～5月5日	千葉市美術館	曾我孫白展	江戸時代の「奇想の画家」の本格的な個展	
5月9、16日、6月20日、7月18、25日	千葉明徳短期大学図書館	卒業生へのオープンライブラリー	卒業生へ図書の利用とコピー利用のサービス	各10時20分～15時
5月12日～6月14日	千葉市美術館	菅木志雄展	1970年代より活躍している同氏の公立館としては初めての回顧展	
5月15日、6月19日、7月15日	千葉県立中央図書館	初任職員研修会	県内公共図書館職員等を対象に実施	
5月29日	千葉県立中央図書館	職員研修大会	県内公共図書館職員等を対象に実施	
6月11、25日、7月9日	千葉県立中央図書館	児童福祉研修会	県内公共図書館職員等を対象に実施	
6月13日	千葉市立みやこ図書館	こども読書会	小学生を対象に課題の本を精読する。その他に、英語、ブックトークを行う。	
6月18日	千葉県立中央図書館	参考業務研修会	県内公共図書館職員等を対象に実施	
6月19日	千葉県立中央図書館	千葉県読書グループ研修会	鈴木亨氏(詩人、評論家)による講演会。テーマ「野口雨楼のくうたん」	14時～16時 定員300名 参加費200円
6月19日	千葉市教育センター	教育相談講演会	テーマ「教育相談からみた子どもの心理発達」 講師 保坂正氏(千葉大学助教授)	千葉市文化センター14時～
6月20日～8月2日	千葉市美術館	所蔵品展：扇絵の美術	同館所蔵の扇絵関係の作品を一同に展示	
6月25日～7月17日	千葉市教育センター	教科書展示会	幼稚園から高等学校までの全教科書社から出版された全教科書の教科書を表示	千葉市教育センター2階
6月27日～8月2日	千葉市美術館	東山魁夷展	現代日本画壇で最も著名な画家の昭和20～30年代の作品を可能な限り発掘し、東山魁夷の道程を表示、図録まで関連図書の関連を示す。	
7月2日～7月6日	放送大学附属図書館	放送大学附属図書館所蔵コレクション展「熊太郎とトム・ソーヤー：19世紀日米書評文化の礎」	19世紀に出版された「ちりめん本」(日本語：英語他4か国語版)と「マーク・トウェイン」の初版本を表示	名古屋会場
7月4日	千葉市立東部図書館	七夕のつどい	3歳から小学生までを対象にベテリナー、映画などを行う	南部青少年センター15時～(同センターと共催)
7月8日～7月14日	放送大学附属図書館	放送大学附属図書館所蔵コレクション展「熊太郎とトム・ソーヤー：19世紀日米書評文化の礎」	19世紀に出版された「ちりめん本」(日本語：英語他4か国語版)と「マーク・トウェイン」の初版本を表示	仙台会場
7月11日	千葉県立中央図書館	七夕おはなし会	「おり紙とミニコンサートの手箱」 声楽家 田中環さんを用いて、小学生とその保護者を対象に実施	14時～16時 定員100名 無料
7月23日	千葉市立東部図書館	第13回著者を囲む会	著名な児童文学関係者による、作品の魅力や子供と絵本について講演。講師 中村正子氏(私立豊川保育院長、児童文学作家)	
7月24日	千葉市立北部図書館	夏休みおはなし会	本の読み聞かせ、英語、ベテリナーなどを通して本との出会いを深める	15時から3～6歳児 16時から小学生
7月24、29日	千葉市立みやこ図書館	こども1日としょかんいん	小学3年生を対象とし、図書館の仕事体験してもらう	募集20名、7/14までに募集 電話または直接来館
7月25、26日	千葉明徳短期大学図書館	明恵ひろば/学園祭	短大、附属幼稚園、地域みんなの参加による夏のイベント	
7月29日	千葉市立南洲図書館	小学生のための夏休みお話し会	本の読み聞かせや英語、ベテリナーなどを楽しむ	高洲コミュニティセンター14時～
7月31日	千葉市教育センター	教育講演会	テーマ「子どもの成長の軌跡を考える」 講師 保坂正氏(尚美学園短期大学助教授)	千葉市文化センター14時～
8月8日	千葉市立みやこ図書館	科学で遊ぼう(牛乳パック工作)	夏休みに小学生を対象に身近にある牛乳パックを利用して「おもちゃ」を作る	直接図書館へ
8月8日～8月16日	千葉大学附属図書館本館	臨時休館	館内整理のため	
8月8日～9月15日	千葉市美術館	イギリス工芸運動と浜田田司展		
8月17日～9月29日	千葉大学附属図書館本館	夏季休業期間(開館時間変更)	平日9:00～16:45、土曜日、日曜日は休館	
8月25日	千葉市立東部図書館	夏休みジャンボおはなし会	幼児、児童を対象に、英語、紙工作、ベテリナーなどをとおして本との出会いを深める	東部図書館多目的室15時から 対象：幼児、児童
9月19日～11月21日	敬愛大学図書館	ナーチャー養成講座	情報管理、情報検索の基礎的な理論の習得と各種外部データベースの検索。募集定員 学内学生20名、社会人30名	受講料30,000円(社会人のみ)
9月29日～11月23日	千葉市美術館	民謡のかざり：中央アジア・コーカサスの芸術	国立モスクワ東洋美術館所蔵資料の展示	

(通年でやっている行事)

月 日	主催館	行事名	概要	場所、時間など
	千葉県立中央図書館	おはなし会	児童室で小学生以下を対象に絵本の読み聞かせ、英語を行う	毎週土曜日13時30分～14時
	千葉市教育センター	教育相談	子どもの教育上の問題や悩みについて相談に応じています。	月曜日～金曜日 祝日を除く
	千葉市立東部図書館	おはなし会	3歳から6歳までの幼児を対象として、本の読み聞かせ、手遊び等を行う。	東部図書館多目的室。毎週火曜日15時30分～、毎週土曜日14時～、対象幼児20名
	千葉市立東部図書館	西館買おはなし会	3歳から6歳までの幼児を対象として、本の読み聞かせ、手遊び等を行う。	西部買分館毎月第2、4水曜日15時から、対象幼児10名
	千葉市立南洲図書館	お話し会	3歳から小学生までを対象に、読み聞かせ、紙芝居、英語などを行う。	南部図書館：毎週土曜日15時～南部青少年センターにて、あずみが丘分館：毎月第2金曜日15時30分～あずみが丘プラザにて
	千葉市立北部図書館	おはなし会	3歳から6歳までの幼児を対象に、本の読み聞かせを通して、絵本との出会いを深める	毎週金曜日15時～
	同上	同上	小学生を対象に、本の読み聞かせたや英語を通して児童書との出会いを深める	毎週金曜日16時～
	千葉市立みやこ図書館	お話し会	幼児と小学生低学年の児童を対象に読み聞かせ、英語、紙芝居などを行う	毎週火曜日
	同上	同上	小学生を対象に読み聞かせ、英語を行う	毎月第2土曜日

Network通信 No.1
1998年10月16日

発行：千葉市図書館情報ネットワーク協議会
事務局：千葉市教育委員会生涯学習部図書館開設準備室内
〒260-8730 千葉市中央区問屋町1番35号
TEL 245-5976 FAX 245-5986